

UD

やさしさの住まい

ユニバーサルデザイン モデル住宅



Universal Design Model House

ユニバーサルデザイン(UD)とは。

ユニバーサルデザインはUniversal【普遍的な、万人(共通)の、万能の】とDesign【設計、構想、計画】という2つの英単語が合わさったもので、そのアルファベットの頭文字を取って、UD(ユーディー)ともいわれます。

一般に、「すべての人のためのデザイン」といい、年齢や性別、障害の有無などにかかわらず、さまざまな人を対象に、だれもが使いやすく暮らしやすいまちづくりやものづくり、環境づくりをしていくことです。

ユニバーサルデザインを推進するにあたり、熊本では特にその**プロセス(過程)**を重視しています。

デザインというと、作りだされたもの(製品、建物、環境、サービスなど)に目が行きがちですが、使いやすさはデザインを産み出す過程や改善していく過程、つまりそこに至るまでの「プロセス」に大きく左右されます。

住まいづくりにおけるUDとは。

住みやすく、住みごちがよく、そしていつまでも住み続けることができる住まいをつくることです。

住まいづくりの計画段階からご夫婦やご家族で十分話し合い、設計者や施工者との対話を十分持つことが大切です。

対話による
デザイン

3つの
キーワード

さりげない
デザイン

追い求める
デザイン

安全で住みやすく、こち良い住まいづくりを行うためには、各部屋や設備などにおいて、だれもが使いやすい配慮を行うことが大切です。

快適な住まいに長く住み続けるためには、より住みやすくするための工夫と住まいの点検が必要です。



「光の森」は「緑あふれる街に太陽の優しい光がこぼれている感じ」をイメージした名称です。緑豊かな街並みを形成することで、人と自然とが共生するまちづくりを目指しています。また、誰もが安全に安心して快適に暮らすことが出来るよう、ユニバーサルデザインに配慮したまちづくりを進めています。



団地中央を走るシンボルロードは、両側に幅員7.5mの歩道部分を設け歩道と自転車道に区分しています。歩道は足・腰に優しいゴムチップ舗装とし、自転車道は振動が少なく走りやすいインターロッキング舗装としています。また、四季を感じる事の出来る植栽やベンチなどの設置により、誰もが安全に楽しく歩くことの出来る空間づくりを行っています。

■光の森全体図



ユニバーサルデザイン
モデル住宅 2棟

(H16.3.1現在)

※熊本県では、光の森でUD住宅を新築・購入される方に対して、「対話によるデザイン」を支援するための補助を行っています。

U
D
の
考
え
方
を
も
と
に
し
た
ま
ち
づ
く
り
。

いつまでも住みたい家。 「光の森」UDモデル住宅Ⅰ

夫婦と子供二人の家族が、子供の成長や
高齢化などのライフサイクルに合わせ、
10年先、20年先、30年先の暮らしにも対応できる
フレキシブルな住まいを提案しています。



- 敷地面積 251.36㎡ (76.03坪)
- 建築面積 93.00㎡ (28.13坪)
- 延べ面積 145.50㎡ (44.01坪)

- 構造 木造 2階建て
(県産木材使用)

アプローチ

すべての人を包み込む優しいアプローチ



- スロープ表面は、安全に配慮して滑りにくい素材で仕上げています。
- 勾配は、ゆるやかな1/15以下としています。